



枚方市

家庭系ごみに関する市民アンケート



市民のみなさまには、日ごろから市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

枚方市では、安全で安定的なごみ処理体制を確保することを基本に、ごみの減量やリサイクルなどの様々な取り組みを推進しているところです。

今回、次期一般廃棄物処理基本計画の策定に向けて、今後のごみ減量・リサイクル施策の検討などの基礎資料として活用するため、市民のみなさまのご意見をお伺いさせていただきます。

つきましては、お忙しいところ恐縮ではございますが、このアンケート調査の趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、このアンケート調査は、市内にお住まいの方の中から無作為に選ばせていただきました2,000人の方に送付しています。

アンケートの答え方

- 1 あなたのご家庭のごみのことがよくわかる方にご回答をお願いします。
- 2 質問の内容にしたがって、あてはまる項目を○で囲んでください。
また、「その他」を選択された場合など、（ ）内に必要事項をご記入ください。
- 3 ○をつける数は質問によって異なりますのでご注意ください。
- 4 回答していただきました内容については統計的に処理を行い、個別の回答結果を利用することはありません。
- 5 ご記入が済みましたら、同封の返送用封筒に入れて、8月1日（金）までに
ご投函くださいますようお願いいたします。（切手不要）
- 6 返信用封筒には、お名前やご住所を記入していただく必要はありません。
- 7 ネット版で、パソコンやスマートフォンから回答も可能です。

1 4 Rについて

「リフューズ」(断る) レジ袋や過剰包装を断る、不要な広告を受け取らない
「リデュース」(減らす) 料理は必要な分だけ作る、詰め替え商品を購入
「リユース」(繰り返し使う) 修理して使う、リユースショップを利用
「リサイクル」(資源化する) ごみの分別、地域の集団回収
枚方市では、この4つの頭文字を取った「4 R」を推進しています。

(1) ごみの分別や4 Rへの関心について

ごみの分別や4 Rについて、あなたはどの程度関心がありますか。【○は1つ】

非常に関心がある	
ある程度関心がある	
あまり関心がない	
まったく関心がない	

(2) 4 Rの行動について

次の4 Rの行動について、現在、あなたはどの程度取り組んでいますか。

【それぞれの行動につき、○は1つ】

	いつも 行っている	時々 行っている	ほとんど 行っていない	まったく 行っていない	わからない 機会がない
レジ袋をもらわない					
外出時にはマイボトルをもって出かける					
ペットボトルや缶などの容器に入った飲料は買わない					
確実に食べきれる量の食品を買う・注文する					
冷蔵庫の中身を定期的にチェックする					
まだ使える不要な衣類は古着屋やフリマアプリで売る など、使ってくれる人を探す					
生ごみは水切りや乾燥をしてからごみに出す					
生ごみを自家処理(たい肥化等)する					

2 リチウムイオン電池等について

デジタルカメラ、ノートパソコンなどの小型家電やコードレスの家電製品などには、充電して繰り返し使えるリチウムイオン電池等の小型充電式電池(二次電池)が使用されています。リチウムイオン電池等は廃棄方法を誤ると、ごみ収集車両や処理施設の火災原因になることがあります、全国的な問題となっています。

火災事故などの主な原因品目

モバイルバッテリー、加熱式たばこ、コードレス掃除機等のバッテリー、スマートフォン、電気かみそり、電動工具、ハンディファン、電動式玩具、作業服用ファン など

※詳しくは枚方市ホームページをご覧ください。

QRコード▶

URL <https://www.city.hirakata.osaka.jp/0000003054.html>



▲市のごみ収集車の発火事故の様子

(1) リチウムイオン電池等による発火事故の認識について

リチウムイオン電池等の誤った廃棄が火災事故の原因となることを知っていましたか。

【○は1つ】

よく知っていた	
ある程度知っていた	
あまり知らなかった	
まったく知らなかった	

(2) あなたのリチウムイオン電池等の廃棄について

現在の枚方市におけるリチウムイオン電池等の廃棄方法は、以下のとおりです。

- ・一般社団法人JBRCの回収対象電池は、同法人リサイクル協力店の回収ボックスへ出す。
- ・同法人回収対象外の膨張・破損・変形したものやリサイクルマークのないものは、市の清掃工場の窓口へ出す。

前ページの火災事故の原因品目に含まれるようなリチウムイオン電池等をこれまでどのように廃棄していましたか。【○はいくつでも】

JBRCの回収ボックスや市の清掃工場の窓口へ出していた	
一般ごみとして、市の分別収集へ出していた	
粗大ごみとして、市の分別収集へ出していた	
ペットボトル・プラスチック製容器包装として、市の分別収集へ出していた	
その他（ ）	

3 リユース品について

リユースとは、ものを使い捨てせず、繰り返し使用することです。

使わなくなったものをリユース品として、買い取りや販売する事業が注目されています。

(1) リユース品の購入・売却の経験について

過去1年間に、あなたはリユース品を購入・売却しましたか。【○はいくつでも】

リユースショップ・中古品販売店の店頭で購入・売却をした	
リユースショップ・中古品販売店のネットショップで購入・売却をした	
ネットオークションやフリマアプリ（個人売買）で購入・売却をした	
フリーマーケット等で購入・売却をした	
小売店・量販店の中古品販売コーナーで購入をした	
利用したことはない	

(2) 購入したリユース品について

過去1年間にリユース品を購入した方は、何を購入しましたか。【○はいくつでも】

衣類		家具		電化製品		本		CD、DVD	
おもちゃ		食器		生活雑貨		その他（ ）			

(3) 売却したリユース品について

過去1年間にリユース品を売却した方は、何を売却しましたか。【○はいくつでも】

衣類		家具		電化製品		本		CD、DVD	
おもちゃ		食器		生活雑貨		その他（ ）			

→(4) リユース品の購入・売却を利用しなかった理由について

リユース品の購入・売却を利用しなかった理由を教えてください。【○はいくつでも】

引き取ってもらえるか分からないから	
取引価格が適正か分からないから	
どのお店が良いのか分からないから	
法令順守・コンプライアンス体制に不安があるから	
店頭まで持ち込むのが面倒だから	
他のルート（枚方市のごみ収集）等で引渡してできるから	
引渡した後の管理に不安があるから	
他の人に使って欲しくないから	
その他（ ）	

4 プラスチックごみについて

海洋プラスチックごみ問題や諸外国の廃棄物輸入規制等への対応を契機として、現在、国内におけるプラスチックごみの資源循環を一層促進する重要性が高まっています。

(1) プラスチックごみ問題について

あなたはプラスチックごみが問題となっていることを知っていましたか。

【○は1つ】

よく知っていた	
ある程度知っていた	
あまり知らなかった	
全く知らなかった	

(2) プラスチックごみを減らすためのあなたの行動について

プラスチックごみを減らすためのあなたの行動を教えてください。

【行動ごとに○は1つ】

	いつも 行っている	時々 行っている	ほとんど 行っていない	まったく 行っていない	わからない 機会がない
買い物にマイバッグを持っていく					
使い捨てのフォークやスプーンを断る					
プラスチックストローを使わない					
洗剤などは詰め替え用商品を選ぶ					
旅行や出張では、自分の歯ブラシセットや 髭剃りを持っていく					

(3) 小売店等のプラスチックごみ削減の取り組みへの協力について

小売店等が実施するプラスチックごみ削減の取り組みについて、あなたが賛同するものはありますか。

【○はいくつでも】

生鮮食品の容器を、簡易包装（ビニール袋、ノントレイ）や紙製包装で提供する	
小売店等の弁当容器の中で、おかずを別のカップに入れない	
小売店等の量り売りは、持参した容器に入れる	
お寿司やお弁当に balan（緑のギザギザ）を入れない	
ストロー、フォーク、スプーンを無料で配布しない	
カフェ、ファストフード店等で、無料でレジ袋を使用しない	
カフェ、ファストフード店等で、飲料カップにフタを付けない	
クリーニング店でハンガー、袋を無料で配布しない	
イベントやお祭りの会場の食品、飲料はリユース食器で提供する	
傘立てを置き、プラスチック製の傘袋を配布しない	
その他（ ）	

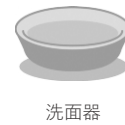
(4) プラスチック製品廃棄物のリサイクルについて

プラスチック資源の活用を促進するため、新たにプラスチック製品廃棄物のリサイクル処理が求められています。

プラスチック製品廃棄物とは

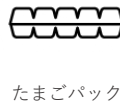
歯ブラシや洗面器、ストロー等の使用済み又は不要となったプラスチック製品です。

▼プラスチック製品廃棄物の例



枚方市で既に分別収集を行いリサイクルに取り組んでいる「プラスチック製容器包装」とは、商品を入れる又は包むもので、商品と分離された場合に不要になるプラスチックです。

▼プラスチック製容器包装の例



新たに取り組む場合の分別方法は未定ですが、先行して実施している市町村の事例では、プラスチック製品廃棄物とプラスチック製容器包装を一括で分別収集していることが多い状況です。

今後、枚方市でプラスチック製品廃棄物の分別収集を開始することとなった場合、あなたは、どの程度協力できますか。【○はひとつ】

協力したい	☐
どちらかというと協力したい	☐
どちらかというと協力したくない	☐
分別するべきではない	☐
わからない	☐

→(5) (4)で「どちらかというと協力したくない」または「分別するべきではない」と回答された方はその理由を教えてください。【○はいくつでも】

取り組む意義がわからない	☐
手間がかかる	☐
分別がわかりづらくなるおそれがある	☐
分別した資源の保管場所がない	☐
リサイクルするほどのごみ量がない	☐
その他 ()	☐

6 紙ごみについて

資源化が可能な紙ごみ（古紙）は、分別してリサイクルさえすれば、新たな紙製品として生まれ変わる優秀な資源です。

（１）古紙の排出方法について

あなたの古紙の排出方法について教えてください。

【品目ごとに○はいくつでも】

	再生資源集団回収へ出す	自治会等で実施する 枚方市の収集へ出す	資源ごみ（古紙）に分別し 枚方市の収集へ出す	一般ごみとして、 枚方市の収集へ出す	古紙回収ボックスへ持込み スーパ－等の	古紙回収業者等の 民間事業者の収集へ出す	古紙回収業者等の 拠点回収場所へ持込み	その他（ ）
新聞紙								
チラシ								
段ボール								
雑誌								
紙パック								
雑がみ								
その他（ ）								

雑がみとは

書籍、パンフレット、チラシ、ポスター、フリーペーパー、カタログ、ダイレクトメール、包装紙、ティッシュペーパーの箱、紙芯、コピー用紙、ノート、メモ用紙、シュレッダー紙 など

※プラスチックやラミネート加工されているもの等、リサイクルに向かないものもあります。

（２）再生資源集団回収について

お住まいの地域で行われている古紙等の再生資源集団回収に参加していますか。

【○は１つ】

毎回参加している	
時々参加している	
知らなかったが、今後は参加したい	
知っているが、参加したことがない	
知らなかったし、今後も参加しない	
住んでいる地域では集団回収を実施していない	

×（３）再生資源集団回収を利用しない理由

参加しない理由として当てはまることは何ですか。【○はいくつでも】

回収場所が遠いから	
回収の回数が少ないから	
分別するのが手間だから	
いつ、どこに、どのように排出するのかが分からないから	
再生資源集団回収の実施主体（自治会、子ども会など）に所属していないから	
その他（ ）	

7 さらにごみの分別や4 Rについて

ごみの分別や4 Rを進めていくために、どのような枚方市の施策が必要だと思いますか。

【○はいくつでも】

ごみ減量のアイデアを募集し、紹介する	☐
分別がわかりにくいものを広報などで定期的に取り上げる	☐
生ごみの水切りをより広く周知する	☐
家庭で生ごみを処理できる生ごみ処理機をより広く周知し、利用者を拡大する	☐
食べ残しなどの食品の無駄をなくすよう広く周知する	☐
フリーマーケットなどの不用品交換・売買イベントを推進する	☐
リユースショップの情報や不用品を売買できるような情報を提供する	☐
スーパーなどで、簡易包装や量り売り、店頭回収に取り組む店舗の情報を提供する	☐
マイバッグ、マイボトル、マイ箸などの使用を推進する	☐
分別が不適正な市民への分別の周知を徹底する	☐
ごみの分別や4 Rについて地域での勉強会を開き、家庭での取組みを推進する	☐
ごみの分別や4 Rの必要性について、子どもたちへの環境教育を推進する	☐
自治会やマンションなど、地域における自主的な取組みを広める	☐
その他 ()	☐
特に必要だと思わない	☐

その他ごみに関するご意見がありましたら、ご自由にご記入ください。

最後にあなたのことについて教えてください。

(1) あなたの家の同居人数を教えてください。 【○は1つ】

単身世帯	☐	2人	☐	3人	☐
4人	☐	5人	☐	6人以上	☐

(2) あなたの家の住居形態を教えてください 【○は1つ】

一戸建て住宅	☐	集合住宅	☐	店舗・事務所と併用住宅	☐
その他 ()	☐				

(3) 枚方市にお住まいになられて何年になりますか 【○は1つ】

半年未満	☐	半年から5年未満	☐	5年から10年未満	☐
10年から20年未満	☐	20年以上	☐		

(4) あなたのご職業を教えてください 【○は1つ】

会社員（公務員を含む）	☐	家事専業	☐	自営業（農業等を含む）	☐
学生	☐	パート・アルバイト	☐	無職（家事専業を除く）	☐
その他 ()	☐				

(5) ご家庭で料理したものを食べる機会はどれくらいありますか 【○は1つ】

1週間のうち、6～7日	☐	1週間のうち、3～5日	☐	1週間のうち、1～2日	☐
その他 ()	☐				

アンケートは以上です。ご協力いただき誠にありがとうございます。